

WELDING EQUIPMENT'S LEADING SPECIALIST

新年、あけましておめでとうございます。 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

# デジタル回転数表示器を漂準低離



小型ポジショナー『PS-1F』の後継機種として、 『PS-1X(エックス)』を新発売。

新たにデジタル回転数表示器を付加し、 さらに、プリセット機能により、容易に適正な 回転数を再現することができます。また、 一次側入力がAC1φ100V~240Vと使い勝手 が良くなっています。

機種に関しましては、回転数 5 r.p.m.と15r.p.m. の2種類があります。

適用チャックは『WP-200』です。



新型制御

# 最新情報

## ■今年も海外の展示会にも積極的に出展します! | 2018年海外の展示会予定

マツモト産業・マツモト機械合同で、マツモトグループとして、今年も 海外の展示会にも積極的に出展します。

今年の予定は以下のとおりです。

・北京エッセン in 東莞 5月 8日(火)~11日(金)中国·東莞

· FABTECH 11月 6日(火) ~ 8日(木) アメリカ・アトランタ

· METALEX 11月21日(水) ~ 24日(土) タイ・バンコク

北京エッセン in 上海 (中国) FABTECH (アメリカ)





METALEX (タイ)

## ■国内の展示会も! | 2018年1月~4月 主な展示会予定

・2018 九州ウエルディングフェスタ

PS-1X

日程:2月24日(土)~25日(日) 会場:グランメッセ熊本

・2018 沼津ウエルディングフェスタ

日程:3月17日(土)~18日(日) 会場: キラメッセぬまづ(プラザヴェルデ内) ・2018 国際ウエルディングショー

日程:4月25日(水)~28日(土) 会場:東京ビッグサイト









一機械樣式会社

http://www.mac-wels.co.jp/



### ■溶接ヒューム対策について —

#### 6、溶接ヒューム対策

溶接ヒュームの対策には、以下のようなものがあります。

- ①溶接を自動化し、作業者をヒューム発生源から遠ざける。
- ②ヒューム発生量の少ない溶接方法や材料を選択する。
- ③溶接ヒュームを吸引し、ろ過または排出する。
- ④防じんマスクを使用する。
- ⑤溶接作業場全体を換気する

粉じん則第5条及び第6条では「屋内作業では、粉じんを減少(局所排気) させるため、全体換気又はこれと同等以上の措置を講じなけ 局所排気装置とは、ヒュームの ればならない」ことが義務付けられており、「同等以上の措置」 の一つに局所排気装置がある、さらに第27条では、「溶接作業者 は有効な呼吸用保護具を使用せねばならない」としている。

#### (溶接作業場の換気)

溶接作業場の換気には、次のような種類があります。 (全体換気)

建屋内に新鮮な大気を流入させ、空気を入れ替える換気装置 であり、ヒューム等の濃度を低下させる装置である。ヒューム の対策として望ましいものではないが、局所排気装置の設置 等の措置を講じることが難しい場合の対策となる。

発散源に吸引フードを設ける 装置です。ヒュームの発散源の 近くで吸引するため、周囲に



ヒュームゼロ FZ-2010 (吸引風速調整可能)

汚染が広がらないうちに除去でき、集じん効率もたいへん 高いことから、もっとも有効な方法である。但し、アーク 近傍では強い風速の影響を受けて溶接欠陥(ブローホール) を生じる場合があるので、吸引風速を調整できる排気装置 であることがポイントとなる。

企画開発部 青野日出機

#### 溶接用治具機械基礎セミナ ⑥

⑨ペールパックワイヤ送給補助装置 (写真11)

作業効率を考え、20kg巻リールワイヤーを使用せず、250キロ グラム入りのペールパックワイヤを使用する場合がある。 ペールパックワイヤを工場の隅に設置し、フレキシブルコン ジットケーブル(以下フレコン)でワイヤを送給する際、フレコン 内の摩擦によって発生する送給抵抗が原因でワイヤの送給速度 が安定しないことがある。ペールパックワイヤ送給補助装置は、 ワイヤの送給速度を安定させ、アークスタートミスや溶接途中 でのアーク切れを防止させる。フレコンが長くなった場合、特に



ロボットトーチノズル用スパッタ除去装置・ワイヤ切断装置



⑩ロボットトーチノズル用スパッタ除去装置・ワイヤ切断装置 (写真12) 本品は、アーク溶接ロボットトーチのノズル内面に付着した スパッタを除去・スパッタ付着防止液を塗布・ワイヤをカット する装置である。スパッタ除去装置として低速回転と高速回転 の2種類、ワイヤ切断装置として1種類ある。低速回転仕様 のスパッタ除去装置は、強力なモータで回転する刃物で固 着したスパッタを除去し、その後スパッタ付着防止液 を塗布する。高速回転仕様のスパッタ除去装置は、回転 するスプリングでスパッタを除去し、その後スパッタ 付着防止液を塗布する。独自に考案したスプリング式金具 のフレキシブル性により、スプリング式金具とノズルが噛み 込む心配がない。ワイヤ切断装置はワイヤ先端をカットし、 ワイヤ突出し長さを任意の長さにすることにより、アーク スタート性を良くする。ロボットの開始点センサ使用時には、 絶対に必要な装置となる。近接スイッチにより作動するので、 インターフェース工事が不要である。設置が簡単でロボット メーカーを問わないため、購入後はお持ちのロボット近くに セットし、すぐに使用できる。本体にはステンレスを使用し、 スパッタ防止液による錆に配慮している。ロボットの稼働 時間を大幅に伸ばし、生産性と溶接品質の向上に貢献する。

営業企画部 堀江健一



マツモト機械の「レーザラボ」では 充実した設備で、YAGレーザに よる溶接・切断テストやサンプル 作成を行っております。これから YAGレーザによる装置化をご検 討される方や、現在YAGレーザ

システムに関して問題点や、お困りになられてい ることがあれば、ぜひお問い合わせ下さい。



## **/ TEB-/ A A A A A A TES**

発行:「ウエルズ」編集室

本社・工場 〒581-0092 大阪府八尾市老原4丁目153 TEL: (072) 949-4661 FAX: (072) 948-1528

http://www.mac-wels.co.jp/

